

給排気グリル（防火ダンパー付き） 工事説明書

品番	GMS50PA-W	GMS100PA-W
	GMR50PFA-W	GMR100PFA-W

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。

- ・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

 仕様変更・改造は絶対にしない
火災・感電・けがの原因となります。

 禁止
防火ダンパーを密閉または半密閉の燃焼設備（給湯器、風呂釜など）の排気ダクトには使用しない
ダンパーが閉じて排気ガスが逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。

注意

 炎があたるおそれのある場所には取り付けない
プラスチック部品が変形したり、着火して火災となるおそれがあります。

 部品は確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。
本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する
落下により、けがをするおそれがあります。

本体は指定の方法で確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

施工の際は、皮手袋を着用する
板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

お願い

■高温(40℃以上)になる場所で使わないでください。
グリルの変形や破損の原因となります。

■湿気や水のかかる場所で使わないでください。
さびの原因となります。

■台所など、油煙の発生する場所で使わないでください。
グリルの変形や破損の原因となります。

■冷房用、空気浄化換気システムの吹出しグリルには使用しないでください。
結露の原因となります。

■接続するチューブは1m以上の長さのものにして

ください。
ただし、騒音の原因や吹き出し風量の不等分配となる場合、消音ダクトを使用したり、チューブの長さを長くするなどしてください。

■床面・壁面には取り付けないでください。
プラスチック部品が破損するおそれがあります。また十分な換気性能が得られません。

■グリルを他の機器の風が当たる場所に設けたり、吹出口近傍に障害物を設けないでください。
十分な換気性能が得られません。

■吹出口は壁に向けて設置しないでください。
壁汚れの原因となります。

■温度ヒューズの保守点検が容易な場所に限ってご使用ください。

■温度ヒューズの交換の際は、銘板に表示する温度ヒューズを使用してください。

■接続するチューブは外径φ120mm以下のものを使用してください。
取り付け穴がφ120mmのため、取り付けできません。

各部の名前と寸法

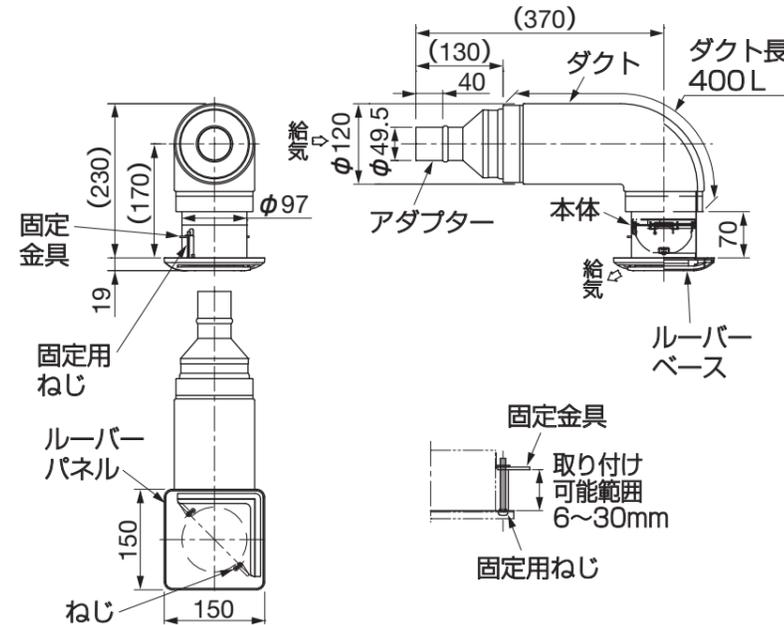
お願い

この製品専用の付属品あるいは指定のもの（別売品）以外は使用しないでください。

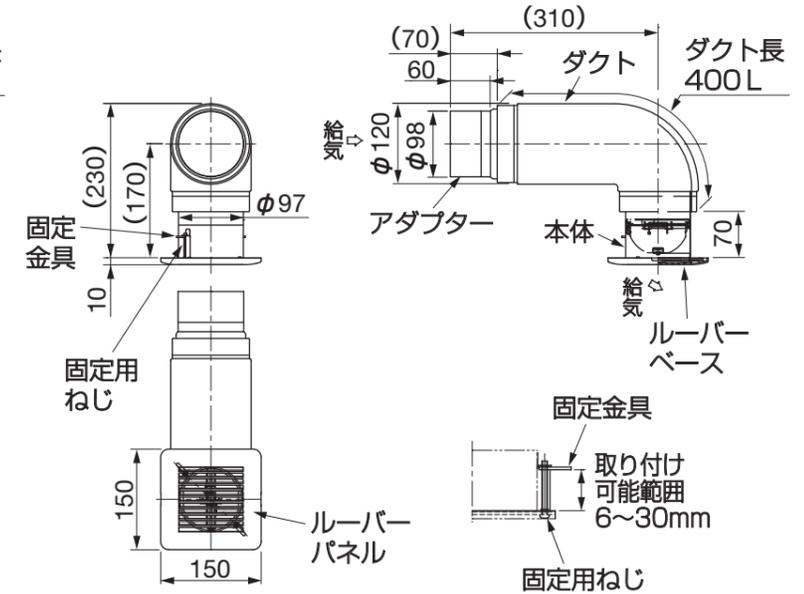
単位：mm

給気用（吹出しグリル）

VB-GMS50PA-W φ50用

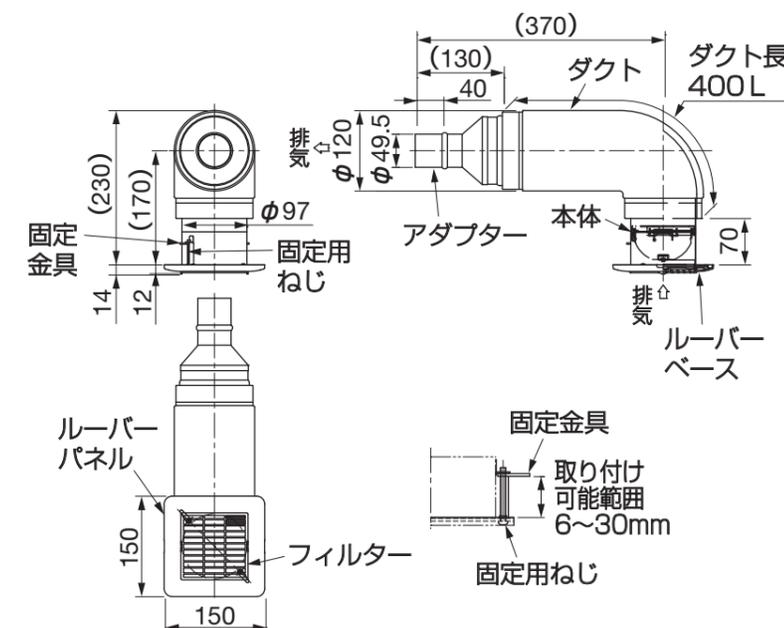


VB-GMS100PA-W φ100用

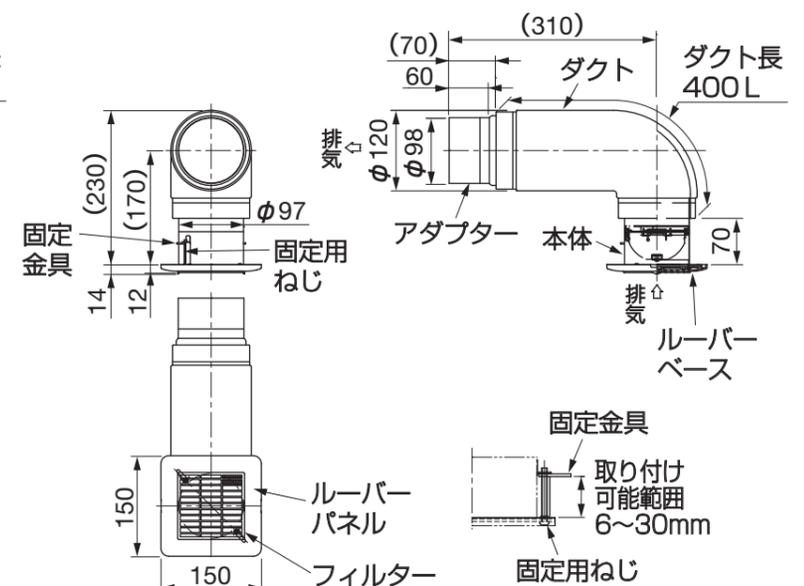


排気用（吸込みグリル）

VB-GMR50PFA-W φ50用



VB-GMR100PFA-W φ100用



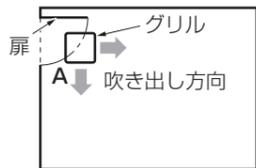
施工方法

以下の手順にしたがって施工してください。

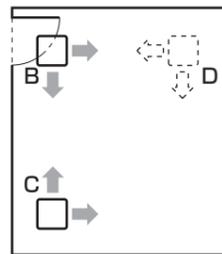
取り付け時のお願い (VB-GMS50PA-W)

この製品は、部屋の対角方向に気流を吹き出します。廊下側の天井面コーナー付近に設置することをお勧めします。

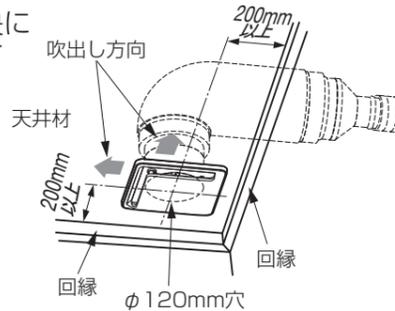
●1か所の場合、扉側の天井隅 (A) に設置してください。



●2か所の場合、1か所は扉側の天井隅 (B) に、他は隣接する方向の天井隅 (C または D) に設置してください。



●吹出口を室内中央に向かって設置してください。



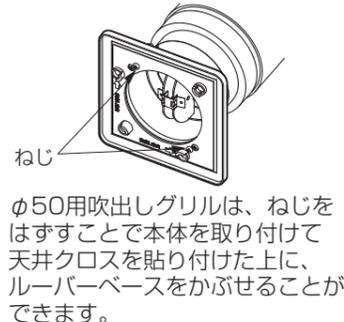
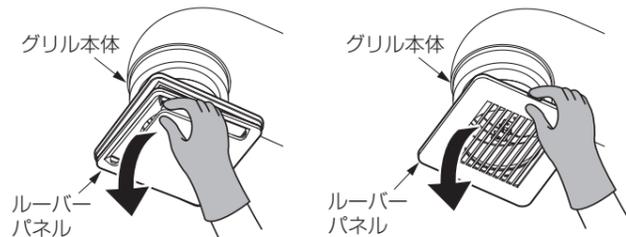
取り付け穴工事

グリルを取り付ける天井材にφ120mmの穴をあける。
穴あけは野縁など木枠から50mm以上離しておこなってください。



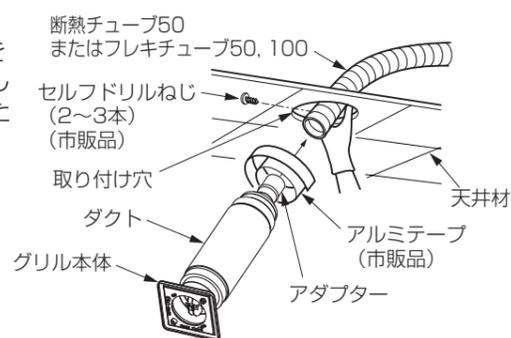
取り付け前の準備

ルーバーパネルを手前に引いてはまず。

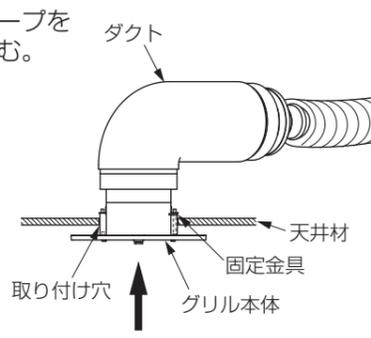


グリルの取り付け

①取り付け穴から断熱チューブ50またはフレキチューブ50、100を引き出し、本体のアダプターに差し込み、セルフドリルねじ (2~3本) (市販品) で固定したあと、アルミテープで固定する。

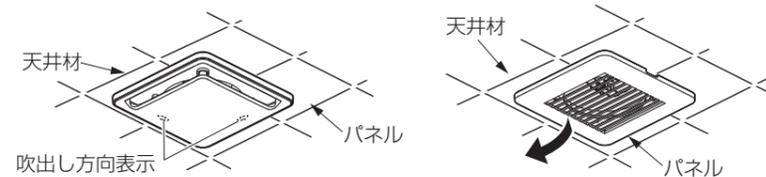
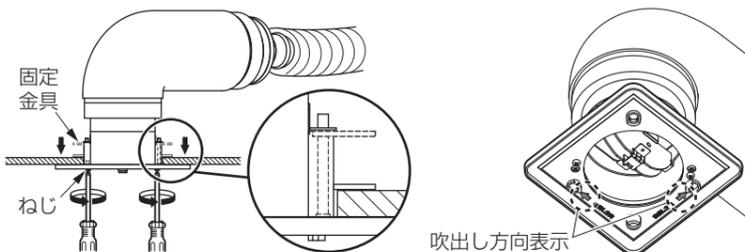


②固定金具を仮止めしているテープをはずし、取り付け穴に差し込む。
■グリル本体を持って左右に回しながら押し込んでください。またはダクト部分を持って徐々に押し込むと、差し込みやすくなります。



③グリルを正しい向きに合わせたあと、固定用ねじを締めてグリルを天井材に固定する。
■φ50用吹出しグリルは吹出し方向を確認してください。
■グリル本体が天井面との浮き・すき間のないように確実に入っているか確認してください。

④ルーバーパネルを取り付ける。
■吹出しグリルは吹出し方向を確認してください。



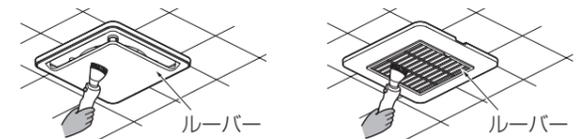
■電動ドライバーご使用時でも最後の締め付けは、手回しドライバーを使用してください。天井材および製品の破損の原因となります。

お手入れのしかた

汚れかたによってお手入れの頻度を変えてください。

1か月に1回程度

ルーバー表面をからぶき、または掃除機でホコリを吸い取ってください。



3か月に1回程度

下記の手順に従って、内部のお手入れをしてください。

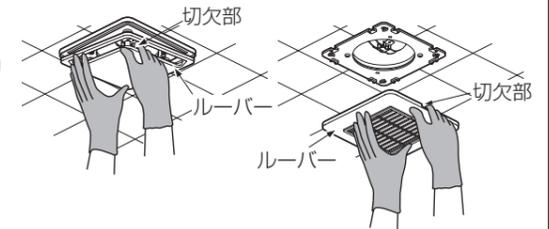
■フィルターだけをはずしてメンテナンスをする場合

- ①どちらか片方の凸部を指で横から押しながら、手前に引いてツメ (2か所) をはずす。
- ②もう片方の凸部を同様に指で横から押しながら手前に引いてツメ (2か所) をはずす。
- ③フィルターをたわませながら残りのツメ (4か所) をはずす。



■ルーバーもはずしてメンテナンスをする場合

ルーバーの切欠部に指をかけて下へ引きさげずはまず。



(上図のように、ルーバーを手で押さえながら引きさげるとはまずやすくなります)

■汚れをとる

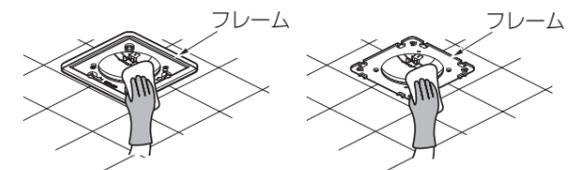
台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸し、水洗いした後、からぶきをして水けをよくふきとってください。

掃除機でホコリを吸い取る。汚れが落ちにくい場合は台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸し、汚れを落としてから水でよくすすぎ洗いをし、日陰でよく乾かす。



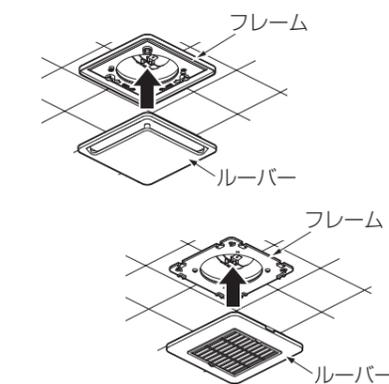
■フレームのお手入れ

台所用中性洗剤を浸した布でホコリをふきとったあと、からぶきして水けをよくふきとる。



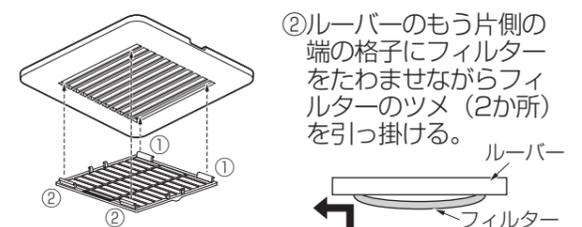
■ルーバーの取り付け

ルーバーをフレームに取り付ける。



■ルーバーへのフィルターの取り付け

①ルーバーの片側の端の格子にフィルターのツメ (2か所) を引っ掛ける。



②ルーバーのもう片側の端の格子にフィルターをたわませながらフィルターのツメ (2か所) を引っ掛ける。

③フィルターの凸部のツメを押しルーバーにツメ (4か所) を引っ掛ける。

パナソニック エコシステムズ ベンテック株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字中下田4017番 TEL(0568)81-0510